

8 Good Job! Exhibition in UEDA

グッジョブ！
この街で
「生きて、はたらく」ことを
考える

■エキシビション

|会期
2017年11月21日(火)～12月3日(日)

■会場

シアター&アーツうえだ
犀の角

上田市中央2丁目11-20
<http://sainotsuno.org>

■時間

10:00～17:00

■シンポジウム

この街で「生きて、はたらく」ことを考える

会期：2017年11月26日(日)

会場：シアター&アーツうえだ／犀の角
上田市中央2丁目11-20 <http://sainotsuno.org>

時間：14:00～18:00

参加費：1,000円(定員40名)



主催：特定非営利活動法人リベルテ

共催：Good Job! Project

協力：一般財団法人たんぽぽの家

NPO法人エイブル・アート・ジャパン

NPO法人まる

認定NPO法人クリエイティブサポート・レツツ

助成：平成29年度長野県地域発元気づくり支援金活用事業

グッジョブ! この街で「生きて、はたらく」ことを考える

特定非営利活動法人リベルテは、2015年からは地域の中で展示会やトークイベントを開く事業として「福祉のデザインとアートで障がいのある人の『しごと』を考える事業」を実施してきました。「支援する人」(2015年度)と「居場所」(2016年度)。3年目となる2017年度では「生きて、はたらく」ことをテーマに、福祉・産学官・科学などを横断し新しい働き方を提案している「Good Job! プロジェクト」からGood Job! Exhibition の一部を紹介します。また、上田市を中心に市民や企業が緩やかに連携し、人が「生きて、はたらく」取り組みを通じて、改めて障害のある人の「しごと」とは、何かということを地域の中で、ともに、考える機会にしたいです。



Good Job! プロジェクトについて

アート、デザイン、ビジネス、福祉の分野を超えて、新たな仕事とはたらき方の仕組みをつくる試みとして、2012年にスタート。障害のある人の表現を生かした魅力的なプロダクトや地域の産業との協働から生まれる仕事などをリサーチし紹介するGood Job!展やすぐれた取り組みを奨励するGood Job! Awardなどを実施。2016年に、奈良県に誰もが生きがいを持ってはたらくための拠点「Good Job! センター 香芝」をオープン。2016年度グッドデザイン・金賞受賞。



シンポジウム

この街で「生きて、はたらく」ことを考える

会期：2017年11月26日(日)

会場：シアター&アーツうえだ／犀の角

上田市中央2丁目11-20 <http://sainotsuno.org>

時間：14:00～18:00

参加費：1,000円(定員40名)

本企画は『福祉のデザインとアートで障害のある人の「しごと」を考える事業』として2015年から始まった企画のひとつです。障害のある人の仕事について、アート活動や積極的にデザインを取り入れた取り組み、または福祉で働く支援者の背景や、そして福祉が担ってきた「居場所」について掘り下げるこ

とをしてきました。「しごと」について遠回りして考えることで、仕事そのものを考えるためのヒントや想像する機会づくりを目指しています。

◎プログラム

キーノート① 「Good Job! プロジェクト」 45分

キーノート② 「NPO 法人まると株式会社ふくしごと、障がいのある人の『しごと』」 45分

キーノート③ 「認定 NPO 法人クリエイティブサポートレツツと障がいのある人の『しごと』」 45分

セッション 「このまちで生きて、はたらくことをかんがえる」 1時間

申込方法：特定非営利活動法人リベルテ

TEL&FAX/0268-75-7883 メール/mail@npo-liberte.org

FB <https://facebook.com/NpoLiberte>

■講師プロフィール



樋口龍二 氏

NPO 法人まる代表理事
株式会社ふくしごと
代表取締役副社長



久保田翠 氏

認定 NPO 法人
クリエイティブサポートレツツ
理事長

1998年、染色会社在職中に「工房まる」と出会い、障害のある人たち感性に魅了され即転職。2007年に「NPO 法人まる」設立と同時に代表理事就任。2015年2月には、障害者の自立のサポートを目的とした「(株)ふくしごと」を地元福岡の企業やクリエーターたちと共に共同設立。2014年、「NPO 法人まる」が「第22回福岡県文化賞(社会部門)」を受賞。<http://maruworks.org>

東京芸術大学大学院修了後、ランドスケープデザインの仕事に従事。1994年に長男の出産、子育てをきっかけに、2000年にクリエイティブサポートレツツ設立。2004年 NPO 法人化。2014年認定 NPO 法人化。2008年たけし文化センター事業スタート。2010年障害福祉施設アルス・ノヴァ開設。2014年たけし文化センター・ノヴァ公館開設。<http://cslets.net>



藤井克英 氏

社会福祉法人わたばうしの会
Good Job! センター香芝
企画製造ディレクター

たんぽぽの家プログラムサポーターとしての活動を経て、2002年よりスタッフとなる。大学で工業デザインを専攻したことをいかし、人となりのあるものづくりをテーマに仕事に取り組んでいる。現在は、商品や企画の開発のほか、デジタル技術と手仕事を組み合わせた障害のある人のはたらき方について実践研究を行っている。<http://www.goodjobcenter.com>

社会福祉法人かりがね福祉会「風の工房」に8年勤務。2013年に NPO 法人リベルテを設立。福祉事業「スタジオライト」を設置し、合わせて文化事業を行う。理事長およびスタジオライト施設長に就任。障害のある人とともに「何気ない自由」や「権利」について考え方を組むことを目指す。理事長ブログ <http://kokeojisan.npo-liberte.org>



武捨和貴

NPO 法人リベルテ理事長

TOSHIN Good Job! [地元出展者]



犀の角



認定 NPO 法人
侍学園
スクオーラ・今人



NPO 法人
上田市民エネルギー



株式会社
バリューブックス



HanaLab. UNNO



NPO 法人リベルテ

「犀の角（さいのつの）」は、上田市の中心地・海野町商店街の一角にあり、〈劇場〉と〈ゲストハウス〉からなる民間の複合文化施設です。地域住民、アーティスト、旅行者が、演劇や音楽、アート作品やイベントなどを楽しみながら相互交流することにより、この場から新しい価値観が創られていくことを願い活動しています。

侍学園（通称：サムガク）とは、社会において自立した生活をおくることに困難を有する子ども、若者たちが、自分らしく充実した人生が送れるように後押しする民間の教育施設です。誰かに与えられる教育ではなく、自ら探し、求め、スタッフと共に成長できる「共育」を活動理念としています。

屋根や土地をみんなでシェアする市民発電所「相乗りくん」で自然エネルギーを増やしています。これまでに38カ所に441.37kWの太陽光パネルを設置、上田を始め全国のみなさんからの出資はもうすぐ1億円に達します。「わたしたちの未来はわたしたちが創る」、アクションを伴った市民力や地域力が未来づくりのカギだと考えています。

インターネットを介した古本の買取販売事業を軸に、「日本および世界中の人々が本を自由に読み、学び、楽しむ環境を整える」ため、本の無償提供活動「Book Gift Project」や寄付プログラム「charibon」、実店舗のBooks & Cafe「NABO」や私設図書館「Library lab」、古本の移動販売車「BOOK BUS」の運営などを行っています。

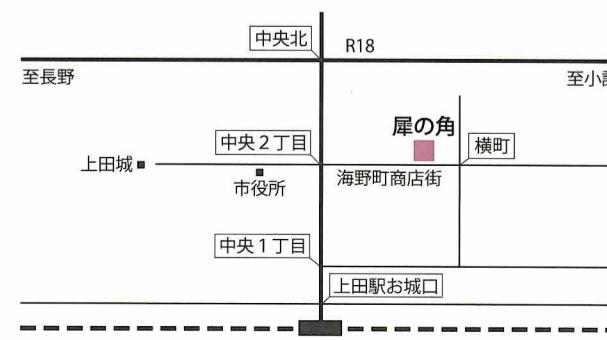
HanaLab.UNNOでは、地方でも、子育て中でも、仕事ができる環境を提供し、女性の働き方の多様性を地域に生み出しています。主な仕事内容は、「子育て情報サイト」の記事制作です。20代後半～50代の女性が中心となり、自身の子育て経験のほか、保育士や教員など様々な経験を活かしながら働いています。

個性や自己決定、そして日々の「何気ない自由」について、リベルテは障害のある人たちとともに取り組むことを目指し2013年に設立。「何気ない自由」や「権利」を尊重していける社会や人、関係づくりを行っている。街の居場所や表現の場として障害福祉と文化活動を地域の中で試行している。



本企画では「Good Job! プロジェクト」の展示を巡回しています。その全体を紹介しつつ、福祉のデザインとアートを通じて障害のある人の「しごと」について皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。3名のゲストとともに「わたし」たちが暮らす街や地域で「生きてること」と「しごと」について、障害のある人たちの取り組みを通じて新しい視点をひろげる機会としたいです。

2016年のトークイベント



○お問い合わせ・イベント申込先
特定非営利活動法人リベルテ
長野県上田市中央4丁目7-23
TEL 0268-75-7883
URL <http://npo-liberte.org>

